

平成18年 5月12日

会社名 小倉クラッチ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小倉康宏
 (JASDAQ・コード6408)
 問合せ先 常務取締役 大竹範夫
 TEL (0277)54-7101(大代表)

平成18年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月10日に公表しました平成18年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期通期連結業績予想値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (17年11月10日発表)	48,600	840	280
今回修正予想(B)	48,609	873	419
増減額(B-A)	9	33	139
増減率(%)	0.0	3.9	49.6
(ご参考) 前期(17年3月期)実績	44,416	843	364

2. 平成18年3月期通期個別業績予想値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (17年11月10日発表)	36,700	205	20
今回修正予想(B)	37,041	413	308
増減額(B-A)	341	208	288
増減率(%)	0.9	101.5	1,440.0
(ご参考) 前期(17年3月期)実績	35,464	506	290

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高はほぼ予想通りの見込みですが、原材料価格の高騰が予想以上に厳しく吸収しきれなかったものの、為替差益700百万円の発生及び投資有価証券売却益の計上などにより、経常利益、当期純利益とも予想を上回る見込みです。

(2) 個別業績予想

売上高はほぼ予想通りの見込みですが、原材料価格の高騰が予想以上に厳しく吸収しきれなかったものの、為替差益324百万円の発生及び投資有価証券売却益の計上などにより、経常利益、当期純利益とも予想を上回る見込みです。

以 上